

## 特別会計予算

### 国民健康保険事業

本予算の総額は、60億4,345万8千円で対前年度比2.1%の増となっています。

歳入の主なものは、国民健康保険税、共同事業交付金、前期高齢者交付金です。

歳出の主なものは、保険給付費、後期高齢者支援金等、共同事業拠出金です。

**問** 生活習慣病重症化予防事業について、年何名くらいを予定しているのか。

**答** 28年度については、対象は20名、29年度も同程度を予定している。

### 後期高齢者医療事業

本予算の総額は、5億7,919万7千円で、対前年度比6.1%の増となっています。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料、繰入金です。

歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金、総務費です。

#### 反対討論

埼玉県後期高齢者医療広域連合議会は昨年度からの平均保険料を若干引き下げましたが、高額な基金が残っています。さらに、制度の改悪もされています。後期高齢者医療制度は高齢者の医療費抑制を目的につくられたものであり、この制度は直ちに廃止すべきです。

#### 賛成討論

後期高齢者医療制度については広く定着しているところです。高齢化の進展、医療費の増大からさらなる改善が望まれますが、本予算は制度にもとづき適切に積算されたものであり、賛成の意を表するものです。



## 介護保険事業

本予算の総額は、28億3,447万8千円で、対前年度比2.2%の増となっています。

歳入の主なものは、保険料、支払基金交付金、国庫支出金です。

歳出の主なものは、保険給付費、地域支援事業費、基金積立金です。

**問** 地域包括支援センターの委託が、変更になった要因は。

**答** 強化のため、公募型のプロポーザルをした。日勝地区は応募1法人、篠津・大山地区は3法人で、5名の選定委員が選定した。



#### 反対討論

介護保険制度は幾たびか制度改定が行われてきましたが、現在の改正は軽度の支援者を制度から外す方向で進められています。さらに、介護現場での労働条件の改悪などで介護サービスも悪化しています。安心して介護を受けられる制度改善を国に求めるべきです。

#### 賛成討論

高齢者やその家族に欠かせない介護保険制度として定着・普及し、本特別会計予算の歳入は法令にそったものとなっています。ほかにも介護予防事業や支援体制の経費などが適切に盛り込まれ、介護保険制度の趣旨にのっとり適正な見積りとなっているので賛成です。

## 農業集落排水事業

本予算の総額は、8,127万3千円で、対前年度比0.8%の増となっています。

歳入の主なものは、一般会計繰入金、使用料及び手数料です。

歳出の主なものは、公債費、維持管理費です。